

事務事業シート(事業仕分け)

担当部・課	産業観光部 商工課
シート作成担当者 係・氏名	商工係
連絡先電話番号	

整理番号	26	3	6
------	----	---	---

事業名	勤労者住宅資金利子補給金	事業開始年度	事業終了(予定)年度
総合計画の位置づけ	大綱 3. 産業がいいきと活発なまち 施策の柱 3-2 工業の振興 重点的取組 ■ 重点的取組以外 取組名		—

根拠法令等	区分	■ 要綱・要領
	名称	島田市勤労者住宅資金利子補給金交付要綱
	事業区分	■ その他

目的	1 対象(何を、誰を、どの地域を)	対象	対象の範囲	単位
	■ 個人		① 労働金庫より住宅ローンを借入れた市内在住の勤労者	人
	静岡県労働金庫にて住宅ローンを借入れ、融資対象条件を満たした市内在住の勤労者		②	
	2 意図(どのような状態にしたいか)	事業の成果	成果を表す指標	単位
	勤労者の住宅建設に要する資金の融通を円滑にし、勤労者の福祉増進を図る。		① 借入金額	千円
			②	
内容	3 手段(目的を実現するために、市が具体的に行っていること)	事業の実績	実績を表す指標	単位
	限度額300万円に係る利子の額の2分の1を利子補給額として10年間交付する。		① 利子補給額	千円
			②	
	静岡県労働金庫から住宅資金を借り受けて、市内に自己の居住する住宅を建設しようとする勤労者に対し、利子補給金を交付する。			
	【融資対象】			
	・新築の場合 延べ床面積185㎡以下 ・増改築の場合 建築50㎡以下 ・住宅建設のための土地購入(5年以内の建築が条件)			
【利子補給対象額】 300万円				
【利子補給額】 借入利息の1/2以内				
【利子補給期間】 10年間				
【貸付対象者】				
・島田市に引き続き1年以上居住している ・年間給与所得が1,000万円以下				

背景(必要性)	事業の開始時期における社会的背景や事業の必要性	住宅建設は、勤労者世帯にとって家計の大きな負担となるものである。これに対して行政が勤労者福祉の一環として労働金庫と協力しあって、利子補給制度を設けた。
	上記の状況はどのように変化しているか	安倍政権は経済政策を打ち出し、景気回復に力を入れているが、中小企業やそこで働く勤労者には景気回復は実感できていない状況である。

効果・成果の説明	毎年利用者が一定数いることから勤労者の住宅取得の一助となっている。また、この利子補給制度は勤労者の住宅建設に要する資金の融通を円滑にするだけでなく、島田市に定住することにもつながっている。
----------	--

過去の 見直し内容	なし
廃止した場合の 影響	勤労者の財政的な負担が増える。
民間委託・民営化 の 受け皿	■ なし → 市が直営で実施しなければならない理由 勤労者の住宅取得を支援することで福祉増進を図ることを目的としているため、市の施策として必要である。
国・県・他市町、民間等での類似事業	・焼津市 勤労者住宅建設資金融資事業 ・藤枝市 住宅ローン制度(協調融資)
市における 類似事業	勤労者教育資金利子補給金
課題・今後の 方向性等	勤労者の生活水準の変化、金融機関の住宅ローンの充実が図られており、有利な制度として目立たなくなっているが、毎年一定の利用者がいることから、勤労者が住宅ローンを借り入れる際の利子補給事業は必要だと考える。

(金額単位:千円)

対象	対象の範囲 実績・成果の指標	基準値 目標値	H23(実績)		H24(実績)		H25(実績)		H26(目標)	
			実績値	達成率等	実績値	達成率等	実績値	達成率等	目標値	達成率等
① ② ③	① 労働金庫より住宅ローンを借入れた市内在住の勤労	630	492		549		601		630	
	②									
	③									
事業の実績	① 利子補給額(千円)	11,500	10,972	95%	10,733	93%	11,076	96%	11,500	100%
	②									
	③									
事業の成果	① 借入金額(千円)	2,000,000	1,520,970	76%	2,581,700	129%	2,009,110	100%	2,000,000	100%
	②									
	③									

(単位:円)

事業費の内訳 平成25年度 決算見込み	内 容	金 額	積 算 等
	勤労者住宅資金利子補給金	11,706,114	601件
合計	11,706,114		

(金額の単位:千円、但し市民一人当たり負担額の単位は円)

事業費	直接 事業費	財源 内訳	H23(決算)			H24(決算)			H25(決算見込)			H26(予算)			
			正規	嘱託	臨時	正規	嘱託	臨時	正規	嘱託	臨時	正規	嘱託	臨時	
	財源内訳	国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源			10,972		10,733		11,076		12,000				
		財源計(a)			10,972		10,733		11,076		12,000				
	人件費	職員		正規	嘱託	臨時	正規	嘱託	臨時	正規	嘱託	臨時	正規	嘱託	臨時
		人工(b)		0.05			0.05			0.05			0.05		
		1人当たり人件費(c)		7,246	1,680	1,741	7,246	1,680	1,741	7,246	1,680	1,741	7,246	1,680	1,741
		人件費(d=b×c)				362			362			362			362
事業費合計(e=a+d)					11,334			11,095			11,438			12,362	
	市民一人当たり負担額(f=(e)/10万人)				113			111			114			124	